

放射線診断・IVR科



診療科紹介 HP

ご挨拶

放射線診断では臨床各科からの依頼で画像検査、読影を行っています。IVR（interventional radiology）は画像をガイドとしたカテーテル治療などの低侵襲治療です。当科医師のうち、画像診断担当の医師は患者さんと接することが比較的少ないのですが、臨床各科と連携して縁の下の力持ちとなるべく、活動しています。一方IVRは中央手術・IVRセンターで、外来診療、手術あるいは検査などの治療を行っています。当科は放射線科医を中心に診療放射線技師、看護師、トランスクリイバー、事務系スタッフ、放射線安全管理職員など多くの職種が協力して診療を行っています。



診療部長
三村 秀文（主任教授）

診療科の特色

放射線診断部門は最先端のCT、MR、核医学（PET/CTを含む）等の、様々な画像診断依頼に対し診断レポートを提供するとともにあらゆる画像診断に関する相談に応じています。IVRは、外来あるいは短期間入院で外科治療困難な進行癌や子宮筋腫までの多血性腫瘍に対する塞栓術、ラジオ波凝固療法、血管病変（動脈瘤、動静脈奇形、静脈奇形など）、椎体骨折など種々の病変に対し経皮的治療を行っています。また、救急に対応するため24時間体制で読影からIVR治療が可能なシステムをとっており、地域の患者さんにより良い診療を受けていただくための基本インフラとして機能できるように常に心がけています。これからも先端的診断・治療技術を駆使して地域医療と大学病院臨床各科に貢献していく所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

患者さんのご紹介について

 **聖マリアンナ医科大学病院**
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00

 044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



それぞれの専門スタッフが画像診断を行っているため、
全身のどの領域にも対応可能となっております。

主な専門外来のお知らせ

○血管腫・血管奇形IVR外来

血管腫・血管奇形の硬化療法・塞栓術の専門外来となります。

受付時間：(毎週火曜日 9:00～11:00)

○アイソトープ治療外来

前立腺がん・神経内分泌腫瘍・甲状腺がんのアイソトープ治療の適応について相談する専門外来となります。

受付時間：(毎週月曜日・水曜日 13:30～16:00)

IVR(画像下治療)のご紹介

○Vascular IVR

IVRの中心をなす vascular IVR においては、脳・心臓を除く全ての領域であらゆる治療を提供しており、外傷性出血や産科出血などに対する緊急血管塞栓術も24時間対応しています。血管腫・血管奇形の診療は専門外来を設け、塞栓術や硬化療法の入院加療も行っています。また、大動脈ステントグラフト内挿術は心臓血管外科と共同で施行しています。

○Non-vascular IVR

血管系以外の画像下治療であり、膿瘍の経皮的ドレナージ、経皮的針生検、圧迫骨折に対する経皮的椎体形成術など、関係診療各科と協力し、多岐にわたり行っています。超音波装置、X線透視、CTを駆使して、より安全に効果的な治療を目指して治療を行っています。

○Oncology IVR

がん患者さんの局所病変の制御、症状の緩和のために行う画像下治療を Oncology IVR と呼んでいます。切除不能、全身化学療法不応な腫瘍性病変（肝転移など）に対する動脈化学塞栓療法や栄養・腸管減圧のための経皮的食道胃管造設など、血管系、非血管系を問わず、様々な病状に合わせた治療を提供しています。

医療機関よりメディカルサポートセンターで予約できます。紹介状持参で直接来院可ですが、予約優先となります。